

研修・研究・会議費

小計 6,000円

領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	2,000 円	備考	
3401				

領 収 書

おく 栄一 様

¥ 2, 0 0 0 —

但し、令和7年度小田急多摩線延伸を促進する議員連盟会費として

令和7年6月12日 上記の金額正に領収いたしました

住 所 神奈川県相模原市中央区中央2丁目11番15号
氏 名 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
会 長 中 村 昌 治

※ 領収書が枠からはみ出す場合は別紙に貼る。

令和7年度
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
総 会

日 時 令和7年8月8日(金)

午後5時00分から

会 場 愛川町 文化会館 ホール

領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	2,000 円	備考
-----------	-----	---------	----

440 /

領 収 書

小野寺 邦夫 様

¥ 2, 000 —

但し、令和7年度小田急多摩線延伸を促進する議員連盟会費として

令和7年6月12日 上記の金額正に領収いたしました

住 所 神奈川県相模原市中央区中央2丁目11番15号
氏 名 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
会 長 中 村 昌 治

令和7年度
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
総 会

日 時 令和7年8月8日(金)

午後5時00分から

会 場 愛川町 文化会館 ホール

総 会 次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議長選出

4 議 案

議案第1号 令和6年度 活動報告

議案第2号 令和6年度 収支報告及び会計監査報告

議案第3号 役員の選任（案）

議案第4号 令和7年度 活動計画（案）

議案第5号 令和7年度 収支予算（案）

議案第6号 決議（案）

5 来賓あいさつ

6 祝電披露

7 閉 会

令和 6 年度 活動報告

月 日	活 動 内 容
5 月 9 日	第 1 回役員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 6 年度 総会について ・ 本年度の活動について
5 月 2 4 日	総 会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 5 年度 活動報告 ・ 令和 5 年度 収支報告及び会計監査報告 ・ 役員の改選（案） ・ 令和 6 年度 活動計画（案） ・ 令和 6 年度 収支予算（案） ・ 決議（案）
1 月 2 8 日	要望活動（国土交通省）
1 月 3 0 日	要望活動（小田急電鉄㈱、国土交通省、神奈川県）
2 月 5 日	研修会（小田急多摩線延伸ルート（唐木田駅～上溝駅間）視察）
2 月 1 9 日	要望活動（東京都）
3 月 3 1 日	第 2 回役員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 6 年度 活動報告 ・ 令和 6 年度 収支決算報告 ・ 令和 7 年度 総会について

令和 6 年度 収支報告

< 収 入 >

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	収 入 済 額 (B)	増 減 額 (B - A)	摘 要
1 会 費	226,000	226,000	0	2,000円×113人
2 繰 越 金	353,698	353,698	0	
3 諸 収 入	302	208	△ 94	預金利子
計	580,000	579,906	△ 94	

< 支 出 >

(単位：円)

科 目	予 算 額 (C)	支 出 済 額 (D)	残 額 (C - D)	摘 要
1 事業推進費	520,000	253,401	266,599	
(1) 会議費	130,000	124,406	5,594	総会、役員会 経費 等
(2) 活動費	390,000	128,995	261,005	要望活動、研修会 経費 等
2 事 務 費	50,000	10,289	39,711	郵便料、事務用品購入費 等
3 予 備 費	10,000	0	10,000	
計	580,000	263,690	316,310	

< 差 引 >

(収入済額) (支出済額) (次年度繰越額)

579,906円 - 263,690円 = 316,216円

会計監査報告書

本議員連盟の令和6年度収支決算について、出納簿、証拠書類等を
監査したところ、適正に執行されていると認めます。

令和7年3月31日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

監査

大槻和弘



監査

石井芳隆



役員の選任（案）

役 職	職 名	氏 名
理 事	町田市議会議員	松 葉 ひろみ
理 事	相模原市議会議長	大 槻 和 弘
理 事	相模原市議会副議長	西 家 克 己
会 計	相模原市議会議員	岡 本 浩 三
監 査	相模原市議会議員	古 内 明
事務局	清川村議会議員	落 合 美 和

【参考】小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則（抄）

（役 員）

第5条

2 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、その職務は後任者の就任のときまで行うものとする。また、役員の任期中において選任に変更があった場合は、その任期は前任者等の残任期間とする。

選任後の役員一覧（案）

役 職	職 名	氏 名
会 長	相模原市議会議員	中 村 昌 治
副会長	町田市議会議員	佐 藤 伸一郎
副会長	相模原市議会議員	大 沢 洋 子
副会長	厚木市議会議員	松 田 則 康
副会長	愛川町議会議員	井 出 一 己
副会長	清川村議会議員	城 所 英 樹
理 事	町田市議会議員	木目田 英 男
理 事	町田市議会議員	藤 田 学
理 事	町田市議会議員	松 葉 ひろみ
理 事	町田市議会議員	佐 藤 和 彦
理 事	相模原市議会議員	大 槻 和 弘
理 事	相模原市議会議員	森 繁 之
理 事	相模原市議会副議長	西 家 克 己
理 事	相模原市議会議員	こさわ 隆 宏
理 事	厚木市議会議員	川 口 仁
理 事	厚木市議会議員	栗 山 香代子
理 事	厚木市議会議員	望 月 真 実
理 事	愛川町議会議員	阿 部 隆 之
会 計	相模原市議会議員	岡 本 浩 三
監 査	相模原市議会議員	古 内 明
監 査	厚木市議会議員	石 井 芳 隆
事務局長	相模原市議会議員	渡 部 俊 明
事務局	町田市議会議員	三遊亭 らん丈
事務局	厚木市議会議員	田 口 孝 男
事務局	愛川町議会議員	岸 上 敦 子
事務局	清川村議会議員	落 合 美 和

令和 7 年度 活動計画 (案)

「小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則」に基づき、次の活動を行う。

令和 7 年度		令和 6 年度
実施時期	活動内容	実施状況
5月28日(水)	第1回役員会	5月9日(木) 第1回役員会
8月8日(金)	総 会 (愛川町文化会館 ホール)	5月24日(金) 総 会 (プロミティあつぎ 大ホール)
8月～12月	要望活動 (国、都県、鉄道事業者)	1月28日(火)、30日(木) 国土交通省 1月30日(木) 小田急電鉄㈱、神奈川県 2月19日(水) 東京都
8月～12月	研修会等	2月5日(水) 研修会(延伸ルート視察)
3月下旬	第2回役員会	3月31日(月) 第2回役員会

【参考】小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則 (抄)

(事 業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 小田急多摩線延伸事業の促進運動に関する情報交換と連携
- (2) 国都県及び関係機関に対する積極的な要望活動
- (3) 広報活動その他目的達成に必要な事業

令和7年度 収支予算(案)

< 収 入 >

(単位:円)

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 額 (A-B)	摘 要
1 会 費	226,000	226,000	0	2,000円×113人
2 繰 越 金	316,216	353,698	△ 37,482	
3 諸 収 入	784	302	482	預金利子
計	543,000	580,000	△ 37,000	

< 支 出 >

(単位:円)

科 目	本年度予算額 (C)	前年度予算額 (D)	増 減 額 (D-C)	摘 要
1 事業推進費	480,000	520,000	△ 40,000	
(1)会議費	120,000	130,000	△ 10,000	総会、役員会 経費 等
(2)活動費	360,000	390,000	△ 30,000	要望活動、研修会 経費 等
2 事 務 費	50,000	50,000	0	郵便料、事務用品購入費 等
3 予 備 費	13,000	10,000	3,000	
計	543,000	580,000	△ 37,000	

決 議 (案)

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を経由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されている。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識している。

愛川・厚木方面への延伸について、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ、検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要である。

また、延伸の意義と同時に収支採算性等の課題が示されたことから、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの沿線において、需要の創出に繋がる開発を積極的に推進していく必要がある。

延伸の実現に向け、町田市、相模原市が中心となり、関係者とともに検討の深度化が進められていることから、本議員連盟としても延伸の実現に向け、最大限の支援を行うとともに、今後も引き続き、粘り強く関係機関に積極的に働きかけるなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な活動を展開することを決意するものである。

以上、決議する。

令和7年8月8日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書（案）

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からＪＲ横浜線相模原駅、ＪＲ相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を経由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第１９８号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、【要望先】をはじめとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、特段の御配慮・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和７年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
会長 中村 昌治

小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書(案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を経由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、関係者とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、都市鉄道等利便増進法の事業スキームにおける黒字転換年数の緩和や補助財源の確保などの支援を講じていただきますようお願い申し上げます。

令和7年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
会長 中村 昌治

小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書(案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を経由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、関東運輸局をはじめとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、都市鉄道等利便増進法の事業スキームにおける黒字転換年数の緩和や補助財源の確保などの支援を講じていただきますようお願い申し上げます。

令和7年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
会長 中村 昌治

1 会 則

2 顧問・参与名簿

3 会 員 名 簿

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則

(名 称)

第1条 この会は、「小田急多摩線延伸を促進する議員連盟」という。

(目 的)

第2条 この会は、関係市町村の議員の連携により、小田急多摩線の延伸を促進し、もって近隣市町村の発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とする。

(事 業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 小田急多摩線延伸事業の促進運動に関する情報交換と連携
- (2) 国都県及び関係機関に対する積極的な要望活動
- (3) 広報活動その他目的達成に必要な事業

(組 織)

第4条 この会は、第2条の目的に賛同する関係市町村の議会議員をもって構成する。

(役 員)

第5条 この会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 5名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 会 計 1名
- (5) 監 査 2名
- (6) 事務局長 1名
- (7) 事務局 4名

2 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、その職務は後任者の就任のときまで行うものとする。また、役員の任期中において選任に変更があった場合は、その任期は前任者等の残任期間とする。

3 会長は、会務を総括する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長が欠けたとき、又は会長に事故があるときは、その職務を代行する。

5 監査は、この会の会計を監査する。

6 事務局長は、会務を掌理する。

7 事務局は、事務局長を補佐する。

8 会長は、必要に応じて、会長代行を置くことができる。

(顧問、参与及び相談役)

第6条 この会に顧問、参与及び相談役を置くことができる。

(事務局)

第7条 この会に事務局を置く。

2 事務局は、会長の市町村に置く。

3 事務局は、第3条に規定する事業の企画、立案等に関する事務を処理する。

(経 費)

第8条 この会の経費は、会費その他の収入をもって充てる。

2 会費は年額2,000円とする。ただし、会長が必要と認める際は、増額することができる。

3 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終る。

但し、平成21年度においては、平成21年11月4日より翌年3月31日までとする。

(補 則)

第9条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は別途協議して定める。

(附 則)

この会則は、平成21年11月4日から施行する。

(附 則)

この会則は、平成22年5月27日から施行する。

(附 則)

この会則は、平成24年5月23日から施行する。

(附 則)

この会則は、平成26年5月15日から施行する。

(附 則)

この会則は、平成28年5月27日から施行する。

(附 則)

この会則は、令和4年5月26日から施行する。

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 顧問・参与名簿

令和7年8月6日現在

役 職	職 名	氏 名	会 派
顧 問	衆議院議員	伊 藤 俊 輔	立憲民主党・無所属
顧 問	衆議院議員	あかま 二 郎	自由民主党・無所属の会
顧 問	衆議院議員	後 藤 祐 一	立憲民主党・無所属
顧 問	衆議院議員	大 塚 さゆり	立憲民主党・無所属
顧 問	衆議院議員	長 友 よしひろ	立憲民主党・無所属
顧 問	参議院議員	朝 日 健太郎	自由民主党
顧 問	参議院議員	生 稲 晃 子	自由民主党
顧 問	参議院議員	牧 山 ひろえ	立憲民主・社民・無所属
顧 問	参議院議員	松 沢 成 文	日本維新の会
顧 問	参議院議員	浅 尾 慶一郎	自由民主党
顧 問	参議院議員	三 原 じゅん子	自由民主党
顧 問	参議院議員	三 浦 信 祐	公明党
顧 問	参議院議員	竹 内 真 二	公明党
顧 問	参議院議員	脇 雅 昭	自由民主党
参 与	東京都議会議員	藤 井 あきら	都民ファーストの会 東京都議団
参 与	東京都議会議員	星 大 輔	東京都議会自由民主党
参 与	東京都議会議員	村 松 としたか	都議会公明党
参 与	東京都議会議員	東 友 美	東京都議会立憲民主党・ミライ会議・生活者ネットワーク・無所属の会
参 与	神奈川県議会議員	佐々木 正 行	公明党神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	てらさき 雄 介	立憲民主党・かながわクラブ神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	河 本 文 雄	自由民主党神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	細 谷 政 幸	自由民主党神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	京 島 けいこ	かながわ未来神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	山 口 美津夫	自由民主党神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	小 田 貴 久	かながわ未来神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	阿 部 将太郎	日本維新の会神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	さとう 知 一	日本維新の会神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	佐 藤 けいすけ	かながわ未来神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	難 波 達 哉	自由民主党神奈川県議会議員団

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会員名簿

No.	職 名	氏 名	会 派
1	町田市議会議長	木目田 英 男	選ばれる町田をつくる会
2	町田市議会副議長	お く 栄 一	公明党
3	町田市議会議員	吉 田 つとむ	無所属
4	町田市議会議員	佐 藤 伸一郎	自由民主党
5	町田市議会議員	藤 田 学	自由民主党
6	町田市議会議員	熊 沢 あやり	諸派
7	町田市議会議員	若 林 章 喜	選ばれる町田をつくる会
8	町田市議会議員	三遊亭 らん丈	自由民主党
9	町田市議会議員	いわせ 和 子	選ばれる町田をつくる会
10	町田市議会議員	山 下 てつや	公明党
11	町田市議会議員	戸 塚 正 人	まちだ市民クラブ
12	町田市議会議員	松 岡 みゆき	無所属
13	町田市議会議員	佐 藤 和 彦	まちだ市民クラブ
14	町田市議会議員	白 川 哲 也	選ばれる町田をつくる会
15	町田市議会議員	森 本 せいや	まちだ市民クラブ
16	町田市議会議員	石 川 好 忠	自由民主党
17	町田市議会議員	松 葉 ひろみ	公明党
18	町田市議会議員	おぜき 重太郎	諸派
19	町田市議会議員	小野寺 まなぶ	公明党
20	町田市議会議員	秋 田 しづか	諸派
21	町田市議会議員	加 藤 真 彦	自由民主党
22	町田市議会議員	中 川 幸太郎	諸派
23	相模原市議会議長	大 槻 和 弘	自由民主党相模原市議団
24	相模原市議会副議長	西 家 克 己	公明党相模原市議団
25	相模原市議会議員	加 藤 明 徳	公明党相模原市議団
26	相模原市議会議員	須 田 毅	自由民主党相模原市議団
27	相模原市議会議員	大 沢 洋 子	立憲民主党
28	相模原市議会議員	中 村 昌 治	自由民主党相模原市議団
29	相模原市議会議員	阿 部 善 博	自由民主党相模原市議団
30	相模原市議会議員	栗 原 大	立憲民主党
31	相模原市議会議員	寺 田 弘 子	自由民主党相模原市議団

No.	職 名	氏 名	会 派
32	相模原市議会議員	古 内 明	自由民主党相模原市議団
33	相模原市議会議員	森 繁 之	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
34	相模原市議会議員	桜 井 はるな	立憲民主党
35	相模原市議会議員	大 崎 秀 治	公明党相模原市議団
36	相模原市議会議員	関 根 雅吾郎	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
37	相模原市議会議員	白 井 貴 彦	立憲民主党
38	相模原市議会議員	鈴 木 秀 成	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
39	相模原市議会議員	後 田 博 美	公明党相模原市議団
40	相模原市議会議員	渡 部 俊 明	自由民主党相模原市議団
41	相模原市議会議員	石 川 達	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
42	相模原市議会議員	南 波 秀 樹	公明党相模原市議団
43	相模原市議会議員	羽生田 学	無所属
44	相模原市議会議員	鈴 木 晃 地	日本維新の会相模原市議団
45	相模原市議会議員	佐 藤 尚 史	自由民主党相模原市議団
46	相模原市議会議員	岡 本 浩 三	公明党相模原市議団
47	相模原市議会議員	秋 本 仁	自由民主党相模原市議団
48	相模原市議会議員	大八木 聡	自由民主党相模原市議団
49	相模原市議会議員	中 村 忠 辰	公明党相模原市議団
50	相模原市議会議員	折 笠 正 治	自由民主党相模原市議団
51	相模原市議会議員	三 須 城太郎	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
52	相模原市議会議員	榎 本 揚 助	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
53	相模原市議会議員	今 宮 ゆうき	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
54	相模原市議会議員	仁 科 なつ美	立憲民主党
55	相模原市議会議員	松 浦 千鶴子	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
56	相模原市議会議員	保 々 富美子	公明党相模原市議団
57	相模原市議会議員	萩生田 康 治	自由民主党相模原市議団
58	相模原市議会議員	山 口 恒	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
59	相模原市議会議員	小 林 たかみち	無所属
60	相模原市議会議員	岩 井 大	日本維新の会相模原市議団
61	相模原市議会議員	こさわ 隆 宏	日本維新の会相模原市議団
62	相模原市議会議員	務 川 慧	自由民主党相模原市議団
63	相模原市議会議員	谷 川 ヒロシ	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら

No.	職 名	氏 名	会 派
64	相模原市議会議員	西 田 悠 人	自由民主党相模原市議団
65	厚木市議会議長	遠 藤 浩 一	公明党
66	厚木市議会副議長	高 橋 知 己	新政あつぎ
67	厚木市議会議員	松 田 則 康	あつぎみらい
68	厚木市議会議員	石 井 芳 隆	きずな
69	厚木市議会議員	寺 岡 まゆみ	公明党
70	厚木市議会議員	川 口 仁	公明党
71	厚木市議会議員	神 子 雅 人	ネクストあつぎ
72	厚木市議会議員	栗 山 香代子	無会派
73	厚木市議会議員	井 上 武	きずな
74	厚木市議会議員	名 切 文 梨	あつぎの会
75	厚木市議会議員	松 本 樹 影	あつぎみらい
76	厚木市議会議員	渡 辺 貞 雄	あつぎみらい
77	厚木市議会議員	瀧 口 慎太郎	ネクストあつぎ
78	厚木市議会議員	田 口 孝 男	ネクストあつぎ
79	厚木市議会議員	山 崎 由 枝	公明党
80	厚木市議会議員	高 橋 豊	ネクストあつぎ
81	厚木市議会議員	望 月 真 実	新政あつぎ
82	厚木市議会議員	高 村 真 和	新政あつぎ
83	厚木市議会議員	奈 良 直 史	ネクストあつぎ
84	厚木市議会議員	高 田 昌 慶	あつぎの会
85	厚木市議会議員	山 口 保 子	ネクストあつぎ
86	厚木市議会議員	堀 江 克 己	ネクストあつぎ
87	厚木市議会議員	小 島 まさひろ	あつぎ一新
88	厚木市議会議員	白 川 美作江	公明党
89	厚木市議会議員	いわさき かずや	あつぎ一新
90	厚木市議会議員	高 橋 伸 也	あつぎの会
91	厚木市議会議員	津 森 英里花	無会派
92	愛川町議会議長	井 出 一 己	公明党
93	愛川町議会副議長	山 中 正 樹	愛川の新時代
94	愛川町議会議員	井 上 博 明	日本共産党愛川町議員団
95	愛川町議会議員	小 島 総一郎	令和あいかわ

No.	職 名	氏 名	会 派
96	愛川町議会議員	小 林 敬 子	日本共産党愛川町議員団
97	愛川町議会議員	渡 辺 基	愛川の新時代
98	愛川町議会議員	佐 藤 り え	公明党
99	愛川町議会議員	鈴 木 信 一	日本共産党愛川町議員団
100	愛川町議会議員	岸 上 敦 子	公明党
101	愛川町議会議員	阿 部 隆 之	令和あいかわ
102	愛川町議会議員	茅 孝 之	令和あいかわ
103	愛川町議会議員	花 上 功	愛川の新時代
104	愛川町議会議員	熊 坂 健太郎	愛川の新時代
105	愛川町議会議員	茅 大 夢	愛川の新時代
106	清川村議会議長	細 野 賢 一	自由民主党
107	清川村議会副議長	細 野 洋 一	無所属
108	清川村議会議員	川 瀬 正 行	無所属
109	清川村議会議員	笹 原 和 織	無所属
110	清川村議会議員	城 所 英 樹	無所属
111	清川村議会議員	落 合 美 和	無所属
112	清川村議会議員	小 林 大 介	無所属
113	清川村議会議員	岩 澤 一 幸	無所属

研修・研究・会議費

頁小計

2,000 円

備考

6401

領 収 書

松葉 ひとし 様

¥ 2, 000 —

但し、令和7年度小田急多摩線延伸を促進する議員連盟会費として

令和7年6月12日 上記の金額正に領収いたしました

住 所 神奈川県相模原市中央区中央2丁目1-1番15号
氏 名 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
会 長 中 村 昌 治

令和7年度
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
総 会

日 時 令和7年8月8日（金）

午後5時00分から

会 場 愛川町 文化会館 ホール

総 会 次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議長選出

4 議 案

議案第1号 令和6年度 活動報告

議案第2号 令和6年度 収支報告及び会計監査報告

議案第3号 役員を選任（案）

議案第4号 令和7年度 活動計画（案）

議案第5号 令和7年度 収支予算（案）

議案第6号 決議（案）

5 来賓あいさつ

6 祝電披露

7 閉 会

令和 6 年度 活動報告

月 日	活 動 内 容
5 月 9 日	第 1 回役員会 ・ 令和 6 年度 総会について ・ 本年度の活動について
5 月 2 4 日	総 会 ・ 令和 5 年度 活動報告 ・ 令和 5 年度 収支報告及び会計監査報告 ・ 役員の改選（案） ・ 令和 6 年度 活動計画（案） ・ 令和 6 年度 収支予算（案） ・ 決議（案）
1 月 2 8 日	要望活動（国土交通省）
1 月 3 0 日	要望活動（小田急電鉄株、国土交通省、神奈川県）
2 月 5 日	研修会（小田急多摩線延伸ルート（唐木田駅～上溝駅間）視察）
2 月 1 9 日	要望活動（東京都）
3 月 3 1 日	第 2 回役員会 ・ 令和 6 年度 活動報告 ・ 令和 6 年度 収支決算報告 ・ 令和 7 年度 総会について

令和6年度 収支報告

< 収 入 >

(単位:円)

科 目	予 算 額 (A)	収 入 済 額 (B)	増 減 額 (B-A)	摘 要
1 会 費	226,000	226,000	0	2,000円×113人
2 繰 越 金	353,698	353,698	0	
3 諸 収 入	302	208	△ 94	預金利子
計	580,000	579,906	△ 94	

< 支 出 >

(単位:円)

科 目	予 算 額 (C)	支 出 済 額 (D)	残 額 (C-D)	摘 要
1 事業推進費	520,000	253,401	266,599	
(1)会議費	130,000	124,406	5,594	総会、役員会 経費 等
(2)活動費	390,000	128,995	261,005	要望活動、研修会 経費 等
2 事 務 費	50,000	10,289	39,711	郵便料、事務用品購入費 等
3 予 備 費	10,000	0	10,000	
計	580,000	263,690	316,310	

< 差 引 >

(収入済額) (支出済額) (次年度繰越額)

579,906円 - 263,690円 = 316,216円

会計監査報告書

本議員連盟の令和6年度収支決算について、出納簿、証拠書類等を
監査したところ、適正に執行されていると認めます。

令和7年3月31日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

監査 大槻 和 弘

監査 石 井 芳 隆



役員の選任（案）

役 職	職 名	氏 名
理 事	町田市議会議員	松 葉 ひろみ
理 事	相模原市議会議長	大 槻 和 弘
理 事	相模原市議会副議長	西 家 克 己
会 計	相模原市議会議員	岡 本 浩 三
監 査	相模原市議会議員	古 内 明
事務局	清川村議会議員	落 合 美 和

【参考】小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則（抄）

（役 員）

第5条

- 2 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、その職務は後任者の就任のときまで行うものとする。また、役員の任期中において選任に変更があった場合は、その任期は前任者等の残任期間とする。

選任後の役員一覧（案）

役 職	職 名	氏 名
会 長	相模原市議会議員	中 村 昌 治
副会長	町田市議会議員	佐 藤 伸一郎
副会長	相模原市議会議員	大 沢 洋 子
副会長	厚木市議会議員	松 田 則 康
副会長	愛川町議会議長	井 出 一 己
副会長	清川村議会議員	城 所 英 樹
理 事	町田市議会議長	木目田 英 男
理 事	町田市議会議員	藤 田 学
理 事	町田市議会議員	松 葉 ひろみ
理 事	町田市議会議員	佐 藤 和 彦
理 事	相模原市議会議長	大 槻 和 弘
理 事	相模原市議会議員	森 繁 之
理 事	相模原市議会副議長	西 家 克 己
理 事	相模原市議会議員	こさわ 隆 宏
理 事	厚木市議会議員	川 口 仁
理 事	厚木市議会議員	栗 山 香代子
理 事	厚木市議会議員	望 月 真 実
理 事	愛川町議会議員	阿 部 隆 之
会 計	相模原市議会議員	岡 本 浩 三
監 査	相模原市議会議員	古 内 明
監 査	厚木市議会議員	石 井 芳 隆
事務局長	相模原市議会議員	渡 部 俊 明
事務局	町田市議会議員	三遊亭 らん丈
事務局	厚木市議会議員	田 口 孝 男
事務局	愛川町議会議員	岸 上 敦 子
事務局	清川村議会議員	落 合 美 和

令和7年度 活動計画（案）

「小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則」に基づき、次の活動を行う。

令和7年度		令和6年度
実施時期	活動内容	実施状況
5月28日(水)	第1回役員会	5月9日(木) 第1回役員会
8月8日(金)	総会 (愛川町文化会館 ホール)	5月24日(金) 総会 (プロミティあつぎ 大ホール)
8月～12月	要望活動 (国、都県、鉄道事業者)	1月28日(火)、30日(木) 国土交通省 1月30日(木) 小田急電鉄㈱、神奈川県 2月19日(水) 東京都
8月～12月	研修会等	2月5日(水) 研修会(延伸ルート視察)
3月下旬	第2回役員会	3月31日(月) 第2回役員会

【参考】小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則（抄）

（事業）

第3条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1）小田急多摩線延伸事業の促進運動に関する情報交換と連携
- （2）国都県及び関係機関に対する積極的な要望活動
- （3）広報活動その他目的達成に必要な事業

令和7年度 収支予算(案)

< 収 入 >

(単位:円)

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 額 (A-B)	摘 要
1 会 費	226,000	226,000	0	2,000円×113人
2 繰 越 金	316,216	353,698	△ 37,482	
3 諸 収 入	784	302	482	預金利子
計	543,000	580,000	△ 37,000	

< 支 出 >

(単位:円)

科 目	本年度予算額 (C)	前年度予算額 (D)	増 減 額 (D-C)	摘 要
1 事業推進費	480,000	520,000	△ 40,000	
(1) 会議費	120,000	130,000	△ 10,000	総会、役員会 経費 等
(2) 活動費	360,000	390,000	△ 30,000	要望活動、研修会 経費 等
2 事 務 費	50,000	50,000	0	郵便料、事務用品購入費 等
3 予 備 費	13,000	10,000	3,000	
計	543,000	580,000	△ 37,000	

決 議 (案)

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を経由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されている。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識している。

愛川・厚木方面への延伸について、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ、検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要である。

また、延伸の意義と同時に収支採算性等の課題が示されたことから、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの沿線において、需要の創出に繋がる開発を積極的に推進していく必要がある。

延伸の実現に向け、町田市、相模原市が中心となり、関係者とともに検討の深度化が進められていることから、本議員連盟としても延伸の実現に向け、最大限の支援を行うとともに、今後も引き続き、粘り強く関係機関に積極的に働きかけるなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な活動を展開することを決意するものである。

以上、決議する。

令和7年8月8日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書（案）

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からＪＲ横浜線相模原駅、ＪＲ相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を経由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第１９８号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、【要望先】をはじめとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、特段の御配慮・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和７年　　月　　日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
会長 中村 昌治

小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書(案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を経由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、関係者とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、都市鉄道等利便増進法の事業スキームにおける黒字転換年数の緩和や補助財源の確保などの支援を講じていただきますようお願い申し上げます。

令和7年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
会長 中村 昌治

小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書（案）

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からＪＲ横浜線相模原駅、ＪＲ相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を経由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第１９８号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、関東運輸局をはじめとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、都市鉄道等利便増進法の事業スキームにおける黒字転換年数の緩和や補助財源の確保などの支援を講じていただきますようお願い申し上げます。

令和７年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
会長 中村 昌治

1 会 則

2 顧問・参与名簿

3 会 員 名 簿

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則

(名 称)

第1条 この会は、「小田急多摩線延伸を促進する議員連盟」という。

(目 的)

第2条 この会は、関係市町村の議員の連携により、小田急多摩線の延伸を促進し、もって近隣市町村の発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とする。

(事 業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 小田急多摩線延伸事業の促進運動に関する情報交換と連携
- (2) 国都県及び関係機関に対する積極的な要望活動
- (3) 広報活動その他目的達成に必要な事業

(組 織)

第4条 この会は、第2条の目的に賛同する関係市町村の議会議員をもって構成する。

(役 員)

第5条 この会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 5名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 会 計 1名
- (5) 監 査 2名
- (6) 事務局長 1名
- (7) 事務局 4名

2 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、その職務は後任者の就任のときまで行うものとする。また、役員任期において選任に変更があった場合は、その任期は前任者等の残任期間とする。

3 会長は、会務を総括する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長が欠けたとき、又は会長に事故があるときは、その職務を代行する。

5 監査は、この会の会計を監査する。

6 事務局長は、会務を掌理する。

7 事務局は、事務局長を補佐する。

8 会長は、必要に応じて、会長代行を置くことができる。

(顧問、参与及び相談役)

第6条 この会に顧問、参与及び相談役を置くことができる。

(事務局)

第7条 この会に事務局を置く。

2 事務局は、会長の市町村に置く。

3 事務局は、第3条に規定する事業の企画、立案等に関する事務を処理する。

(経費)

第8条 この会の経費は、会費その他の収入をもって充てる。

2 会費は年額2,000円とする。ただし、会長が必要と認める際は、増額することができる。

3 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終る。

但し、平成21年度においては、平成21年11月4日より翌年3月31日までとする。

(補則)

第9条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は別途協議して定める。

(附則)

この会則は、平成21年11月4日から施行する。

(附則)

この会則は、平成22年5月27日から施行する。

(附則)

この会則は、平成24年5月23日から施行する。

(附則)

この会則は、平成26年5月15日から施行する。

(附則)

この会則は、平成28年5月27日から施行する。

(附則)

この会則は、令和4年5月26日から施行する。

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 顧問・参与名簿

令和7年8月6日現在

役 職	職 名	氏 名	会 派
顧 問	衆議院議員	伊 藤 俊 輔	立憲民主党・無所属
顧 問	衆議院議員	あかま 二 郎	自由民主党・無所属の会
顧 問	衆議院議員	後 藤 祐 一	立憲民主党・無所属
顧 問	衆議院議員	大 塚 さゆり	立憲民主党・無所属
顧 問	衆議院議員	長 友 よしひろ	立憲民主党・無所属
顧 問	参議院議員	朝 日 健太郎	自由民主党
顧 問	参議院議員	生 稲 晃 子	自由民主党
顧 問	参議院議員	牧 山 ひろえ	立憲民主・社民・無所属
顧 問	参議院議員	松 沢 成 文	日本維新の会
顧 問	参議院議員	浅 尾 慶一郎	自由民主党
顧 問	参議院議員	三 原 じゅん子	自由民主党
顧 問	参議院議員	三 浦 信 祐	公明党
顧 問	参議院議員	竹 内 真 二	公明党
顧 問	参議院議員	脇 雅 昭	自由民主党
参 与	東京都議会議員	藤 井 あきら	都民ファーストの会 東京都議団
参 与	東京都議会議員	星 大 輔	東京都議会自由民主党
参 与	東京都議会議員	村 松 としたか	都議会公明党
参 与	東京都議会議員	東 友 美	東京都議会立憲民主党・ミライ会議・生活者ネットワーク・無所属の会
参 与	神奈川県議会議員	佐々木 正 行	公明党神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	てらさき 雄 介	立憲民主党・かながわクラブ神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	河 本 文 雄	自由民主党神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	細 谷 政 幸	自由民主党神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	京 島 けいこ	かながわ未来神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	山 口 美津夫	自由民主党神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	小 田 貴 久	かながわ未来神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	阿 部 将太郎	日本維新の会神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	さとう 知 一	日本維新の会神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	佐 藤 けいすけ	かながわ未来神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	難 波 達 哉	自由民主党神奈川県議会議員団

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会員名簿

No.	職 名	氏 名	会 派
1	町田市議会議長	木目田 英 男	選ばれる町田をつくる会
2	町田市議会副議長	お く 栄 一	公明党
3	町田市議会議員	吉 田 つとむ	無所属
4	町田市議会議員	佐 藤 伸一郎	自由民主党
5	町田市議会議員	藤 田 学	自由民主党
6	町田市議会議員	熊 沢 あやり	諸派
7	町田市議会議員	若 林 章 喜	選ばれる町田をつくる会
8	町田市議会議員	三遊亭 らん丈	自由民主党
9	町田市議会議員	いわせ 和 子	選ばれる町田をつくる会
10	町田市議会議員	山 下 てつや	公明党
11	町田市議会議員	戸 塚 正 人	まちだ市民クラブ
12	町田市議会議員	松 岡 みゆき	無所属
13	町田市議会議員	佐 藤 和 彦	まちだ市民クラブ
14	町田市議会議員	白 川 哲 也	選ばれる町田をつくる会
15	町田市議会議員	森 本 せいや	まちだ市民クラブ
16	町田市議会議員	石 川 好 忠	自由民主党
17	町田市議会議員	松 葉 ひろみ	公明党
18	町田市議会議員	おぜき 重太郎	諸派
19	町田市議会議員	小野寺 まなぶ	公明党
20	町田市議会議員	秋 田 しづか	諸派
21	町田市議会議員	加 藤 真 彦	自由民主党
22	町田市議会議員	中 川 幸太郎	諸派
23	相模原市議会議長	大 槻 和 弘	自由民主党相模原市議団
24	相模原市議会副議長	西 家 克 己	公明党相模原市議団
25	相模原市議会議員	加 藤 明 徳	公明党相模原市議団
26	相模原市議会議員	須 田 毅	自由民主党相模原市議団
27	相模原市議会議員	大 沢 洋 子	立憲民主党
28	相模原市議会議員	中 村 昌 治	自由民主党相模原市議団
29	相模原市議会議員	阿 部 善 博	自由民主党相模原市議団
30	相模原市議会議員	栗 原 大	立憲民主党
31	相模原市議会議員	寺 田4-弘 子	自由民主党相模原市議団

No.	職 名	氏 名	会 派
32	相模原市議会議員	古 内 明	自由民主党相模原市議団
33	相模原市議会議員	森 繁 之	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
34	相模原市議会議員	桜 井 はるな	立憲民主党
35	相模原市議会議員	大 崎 秀 治	公明党相模原市議団
36	相模原市議会議員	関 根 雅吾郎	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
37	相模原市議会議員	白 井 貴 彦	立憲民主党
38	相模原市議会議員	鈴 木 秀 成	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
39	相模原市議会議員	後 田 博 美	公明党相模原市議団
40	相模原市議会議員	渡 部 俊 明	自由民主党相模原市議団
41	相模原市議会議員	石 川 達	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
42	相模原市議会議員	南 波 秀 樹	公明党相模原市議団
43	相模原市議会議員	羽生田 学	無所属
44	相模原市議会議員	鈴 木 晃 地	日本維新の会相模原市議団
45	相模原市議会議員	佐 藤 尚 史	自由民主党相模原市議団
46	相模原市議会議員	岡 本 浩 三	公明党相模原市議団
47	相模原市議会議員	秋 本 仁	自由民主党相模原市議団
48	相模原市議会議員	大八木 聡	自由民主党相模原市議団
49	相模原市議会議員	中 村 忠 辰	公明党相模原市議団
50	相模原市議会議員	折 笠 正 治	自由民主党相模原市議団
51	相模原市議会議員	三 須 城太郎	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
52	相模原市議会議員	榎 本 揚 助	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
53	相模原市議会議員	今 宮 ゆうき	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
54	相模原市議会議員	仁 科 なつ美	立憲民主党
55	相模原市議会議員	松 浦 千鶴子	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
56	相模原市議会議員	保 々 富美子	公明党相模原市議団
57	相模原市議会議員	萩生田 康 治	自由民主党相模原市議団
58	相模原市議会議員	山 口 恒	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
59	相模原市議会議員	小 林 たかみち	無所属
60	相模原市議会議員	岩 井 大	日本維新の会相模原市議団
61	相模原市議会議員	こさわ 隆 宏	日本維新の会相模原市議団
62	相模原市議会議員	務 川 慧	自由民主党相模原市議団
63	相模原市議会議員	谷 川 ヒロシ	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら

No.	職 名	氏 名	会 派
64	相模原市議会議員	西 田 悠 人	自由民主党相模原市議団
65	厚木市議会議長	遠 藤 浩 一	公明党
66	厚木市議会副議長	高 橋 知 己	新政あつぎ
67	厚木市議会議員	松 田 則 康	あつぎみらい
68	厚木市議会議員	石 井 芳 隆	きずな
69	厚木市議会議員	寺 岡 まゆみ	公明党
70	厚木市議会議員	川 口 仁	公明党
71	厚木市議会議員	神 子 雅 人	ネクストあつぎ
72	厚木市議会議員	栗 山 香代子	無会派
73	厚木市議会議員	井 上 武	きずな
74	厚木市議会議員	名 切 文 梨	あつぎの会
75	厚木市議会議員	松 本 樹 影	あつぎみらい
76	厚木市議会議員	渡 辺 貞 雄	あつぎみらい
77	厚木市議会議員	瀧 口 慎太郎	ネクストあつぎ
78	厚木市議会議員	田 口 孝 男	ネクストあつぎ
79	厚木市議会議員	山 崎 由 枝	公明党
80	厚木市議会議員	高 橋 豊	ネクストあつぎ
81	厚木市議会議員	望 月 真 実	新政あつぎ
82	厚木市議会議員	高 村 真 和	新政あつぎ
83	厚木市議会議員	奈 良 直 史	ネクストあつぎ
84	厚木市議会議員	高 田 昌 慶	あつぎの会
85	厚木市議会議員	山 口 保 子	ネクストあつぎ
86	厚木市議会議員	堀 江 克 己	ネクストあつぎ
87	厚木市議会議員	小 島 まさひろ	あつぎ一新
88	厚木市議会議員	白 川 美作江	公明党
89	厚木市議会議員	いわさき かずや	あつぎ一新
90	厚木市議会議員	高 橋 伸 也	あつぎの会
91	厚木市議会議員	津 森 英里花	無会派
92	愛川町議会議長	井 出 一 己	公明党
93	愛川町議会副議長	山 中 正 樹	愛川の新時代
94	愛川町議会議員	井 上 博 明	日本共産党愛川町議員団
95	愛川町議会議員	小 島 総一郎	令和あいかわ

No.	職 名	氏 名	会 派
96	愛川町議会議員	小 林 敬 子	日本共産党愛川町議員団
97	愛川町議会議員	渡 辺 基	愛川の新時代
98	愛川町議会議員	佐 藤 り え	公明党
99	愛川町議会議員	鈴 木 信 一	日本共産党愛川町議員団
100	愛川町議会議員	岸 上 敦 子	公明党
101	愛川町議会議員	阿 部 隆 之	令和あいかわ
102	愛川町議会議員	茅 孝 之	令和あいかわ
103	愛川町議会議員	花 上 功	愛川の新時代
104	愛川町議会議員	熊 坂 健太郎	愛川の新時代
105	愛川町議会議員	茅 大 夢	愛川の新時代
106	清川村議会議長	細 野 賢 一	自由民主党
107	清川村議会副議長	細 野 洋 一	無所属
108	清川村議会議員	川 瀬 正 行	無所属
109	清川村議会議員	笹 原 和 織	無所属
110	清川村議会議員	城 所 英 樹	無所属
111	清川村議会議員	落 合 美 和	無所属
112	清川村議会議員	小 林 大 介	無所属
113	清川村議会議員	岩 澤 一 幸	無所属